

# 新型コロナウイルス対応 個人防護具の選択と着脱方法

令和5年3月作成  
鹿児島大学病院 感染制御部

## 着脱時の注意点

- ・ 着脱手順と方法を守る
- ・ 特に脱衣時は、防護具の外側に付着したウイルスを自身に付けないよう、手順を守って慎重に外す
- ・ 手指消毒を適切に実施する
- ・ 当院では、以下の接触度による防護具の選択を取り決めている
  - I. 陽性者に接触しないが必ず装着すべき防護具
  - II. 患者に接触する場合
    - I) 接触度が低いとき
    - II) 接触度が高いとき

# 陽性者に接触しなくとも必ず装着すべき防護具

防護具の種類: ①サージカルマスク ②眼の保護具

着衣	手指消毒	サージカルマスク	眼の保護具
			
	手順に則り適正量を擦り込む	ノーズワイヤーをフィットさせ鼻から顎まで覆う	※フェイスシールド、ゴーグル、アイシールドから選択する

  

脱衣	手指消毒	眼の保護具	手指消毒	マスク	手指消毒
					
	手順に則り適正量を擦り込む	耳かけ、ゴム紐を持って外す	手順に則り適正量を擦り込む	ゴム紐を持って外す	手順に則り適正量をまんべんなく擦り込む

鹿児島大学病院 感染制御部

# 陽性者に接触するときー接触度が低い場合ー

防護具の種類: ①サージカルマスク ②眼の保護具 ③袖なしエプロン ④手袋

着衣	手指消毒	マスク	袖なしエプロン
			
	手順に則り適正量をまんべんなく擦り込む	ノーズワイヤーをフィットさせ鼻から顎まで覆う	腰紐を後ろで結び、裾までしっかり広げる

  

眼の保護具	手袋	着衣完了!
		
※フェイスシールド、ゴーグル、アイシールドから選択する	手首までしっかり伸ばす ※2重手袋は不要	サージカルマスク、眼の保護具、エプロン、手袋を装着できているか再確認!

鹿児島大学病院 感染制御部

## 陽性者に接触するとき－接触度が低い場合－

防護具の種類:①サージカルマスク ②眼の保護具 ③袖なしエプロン ④手袋

脱衣			手袋				手指消毒		エプロン	
										
袖口を掴む	中表に外す	手袋を外した指を袖口に入れる	中表に外す	手順に則り適正量を擦り込む	手順に則り適正量を擦り込む	首紐を引きちぎる	前方へ降ろす			
エプロン			手指消毒		眼の保護具	手指消毒		マスク	手指消毒	
										
ウエスト部分に手を入れる	前方へ引っ張り腰紐をちぎる	体から離して中表にまとめる	手順に則り適正量を擦り込む	手順に則り適正量を擦り込む	耳かけ、ゴム紐を持って外す	手順に則り適正量を擦り込む	手順に則り適正量を擦り込む	ゴム紐を持って外す	手順に則り適正量を擦り込む	

鹿児島大学病院 感染制御部

## 陽性者に接触するとき－接触度が高い場合－

防護具の種類:①サージカルマスク ②眼の保護具 ③長袖ガウン ④手袋

着衣			手指消毒		マスク		ガウン	
								
手順に則り適正量をまんべんなく擦り込む	手順に則り適正量をまんべんなく擦り込む	手順に則り適正量をまんべんなく擦り込む	ノーズワイヤーをフィットさせ鼻から顎まで覆う	ノーズワイヤーをフィットさせ鼻から顎まで覆う	腰紐を後ろで結び、裾までしっかり広げる	腰紐を後ろで結び、裾までしっかり広げる	腰紐を後ろで結び、裾までしっかり広げる	腰紐を後ろで結び、裾までしっかり広げる
眼の保護具			手袋		着衣完了!			
								
※フェイスシールド、ゴーグル、アイシールドから選択する			手首までしっかり伸ばす ※2重手袋は不要		サージカルマスク、眼の保護具、長袖ガウン、手袋を装着できているか再確認!			

鹿児島大学病院 感染制御部

## 陽性者に接触するときー接触度が高い場合ー

防護具の種類:①サージカルマスク ②眼の保護具 ③長袖ガウン ④手袋

脱衣		手袋				手指消毒	ガウン	
								
袖口を掴む	中表に外す	手袋を外した指を袖口に入れる	中表に外す	手順に則り適正量を擦り込む	首紐を引きちぎる	前方へ降ろす		
ガウン		手指消毒	眼の保護具	手指消毒	マスク	手指消毒		
								
内側を持ちながら片袖ずつ外す	前方へ引っ張り腰紐をちぎる	体から離して中表にまとめる	手順に則り適正量を擦り込む	耳かけ、ゴム紐を持って外す	手順に則り適正量を擦り込む	ゴム紐を持って外す	手順に則り適正量を擦り込む	

鹿児島大学病院 感染制御部

## N95マスクの適応



### ○エアロゾルの発生が懸念される場合

気管挿管・抜管・非侵襲的陽圧換気・ネーザルハイフロー  
気管支鏡検査・心肺蘇生・用手換気・気管切開・ネブライザー  
誘発採痰・上部消化管内視鏡・気管内吸引

### ※注意事項

- ・事前のフィットテストと着用時のユーザーシールチェックを行う
- ・N95マスク表面の汚染が予想される場合、N95マスクの上にサージカルマスクを着用する
- ・1日1回交換する。濡れた場合、フィットしない場合は都度交換
- ・N95マスクのゴム紐は交差させずに装着する

鹿児島大学病院 感染制御部